

ナブテスコ株式会社

2019年12月期第1四半期 決算資料

2019年4月26日

第1四半期連結業績概況 (IFRSベース)

(単位：百万円)	2018/12 第1四半期実績 (A)	2019/12 第1四半期実績 (B)	増減額 (B)-(A)	2019/12 通期計画 (2019年2月8日時点)
売上高	71,954	70,272	-1,682	313,000
営業利益	6,713	6,155	-557	30,000
(営業利益率)	9.3%	8.8%	(-0.5pt)	9.6%
金融損益	-561	103	664	-
持分法による投資利益	6,187*1	1,128	-5,059	-
税引前当期利益	12,338	7,387	-4,951	33,600
当期利益*2	9,520	4,084	-5,436	22,900
基本的 1株当たり当期利益	76.82	32.93	-43.89	184.74

*1 ハーモニックドライブシステムズ増資による特別利益分57億円を含む。

*2 親会社の所有者に帰属する当期利益。

Notes

為替レート 2018年12月期 第1四半期実績：US\$1=¥107.47 RMB1=¥17.03 EUR1=¥132.29 CHF1=¥114.02
2019年12月期 第1四半期実績：US\$1=¥110.27 RMB1=¥16.43 EUR1=¥125.27 CHF1=¥110.68

為替感応度(為替が1円変動したときの営業利益に対する影響)

2018年12月期 第1四半期実績：米国ドル 5百万円、人民元 124百万円、ユーロ軽微、スイスフラン軽微
2019年12月期 第1四半期実績：米国ドル 12百万円、人民元 217百万円、ユーロ軽微、スイスフラン軽微

第1四半期セグメント別業績概況 (IFRS)

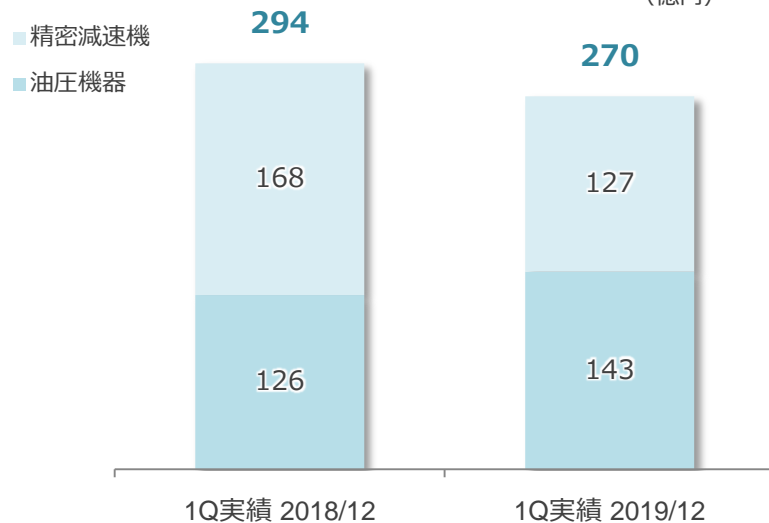
(単位：百万円)

セグメント	項目	2018/12 第1四半期実績 (A)	2019/12 第1四半期実績 (B)	増減額 (B)-(A)	2019/12 通期計画 (2019年2月8日時点)
コンポーネント ソリューション (CMP)	売上高	29,388	27,043	-2,345	125,800
	営業利益 (営業利益率)	5,254 (17.9%)	4,038 (14.9%)	-1,216 (-3.0pt)	21,600 (17.2%)
トランスポート ソリューション (TRS)	売上高	18,513	18,729	216	89,600
	営業利益 (営業利益率)	1,562 (8.4%)	1,298 (6.9%)	-264 (-1.5pt)	8,100 (9.0%)
アクセシビリティ ソリューション (ACB)	売上高	19,680	20,788	1,108	77,400
	営業利益 (営業利益率)	1,370 (7.0%)	2,185 (10.5%)	815 (3.5pt)	6,500 (8.4%)
マニファクチャリ ングソリューション (MFR)	売上高	4,373	3,713	-660	20,200
	営業利益 (営業利益率)	660 (15.1%)	513 (13.8%)	-147 (-1.3pt)	2,700 (13.4%)
全社または消去		-2,133	-1,880	253	-8,900
連結合計	売上高	71,954	70,272	-1,682	313,000
	営業利益 (営業利益率)	6,713 (9.3%)	6,155 (8.8%)	-557 (-0.5pt)	30,000 (9.6%)

2019年第1四半期 事業別 売上高推移 (IFRS)

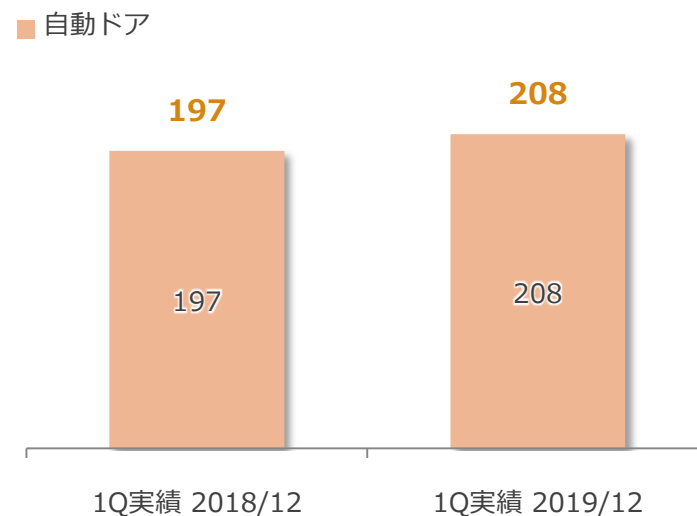
CMP

(億円)



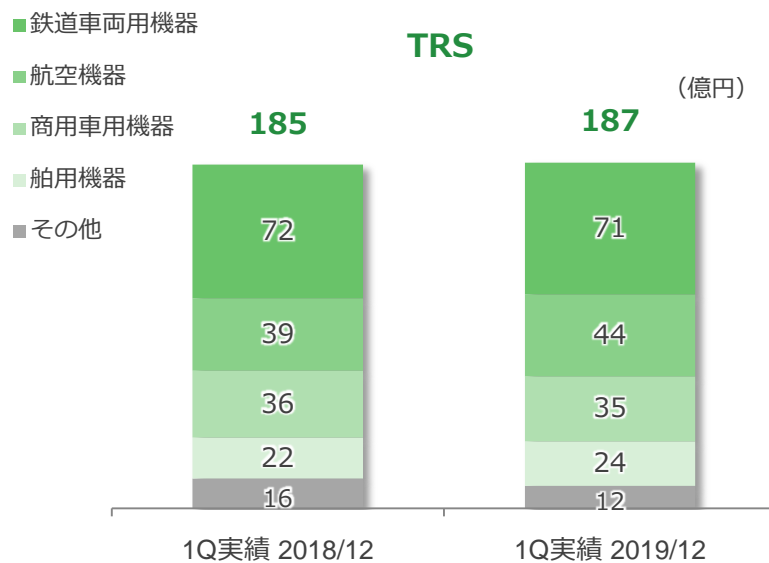
ACB

(億円)



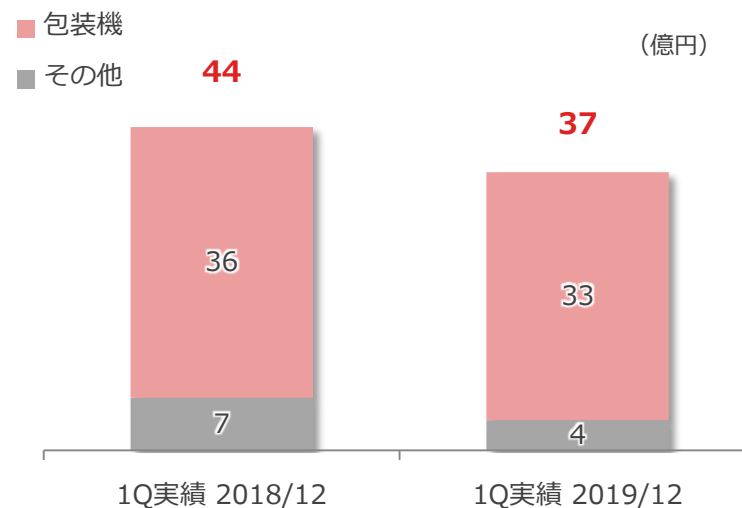
TRS

(億円)



MFR

(億円)



BS概況

(単位：百万円)	2018/12期末 2018年12月31日現在	2019/12期第1四半期末 2019年4月26日現在	差異
資 産	328,568	337,278	8,710
(現 預 金 等)	54,039	51,603	-2,436
(営 業 債 権)	74,952	71,655	-3,297
(棚 卸 資 産)	43,592	46,542	2,950
(有 形 固 定 資 産)	80,573	84,689	4,116
負 債	139,313	147,824	8,511
(社 債 及 び 借 入 金)	45,310	41,722	-3,588
資 本	189,255	189,453	199
(非 支 配 持 分)	10,553	10,692	139
親 会 社 所 有 者 帰 属 持 分 *	178,702	178,762	60

※ 親会社所有者帰属持分比率：

54.4%

53.0%

■ 減価償却費の増加はIFRS16号による新リース会計基準に因るもの。

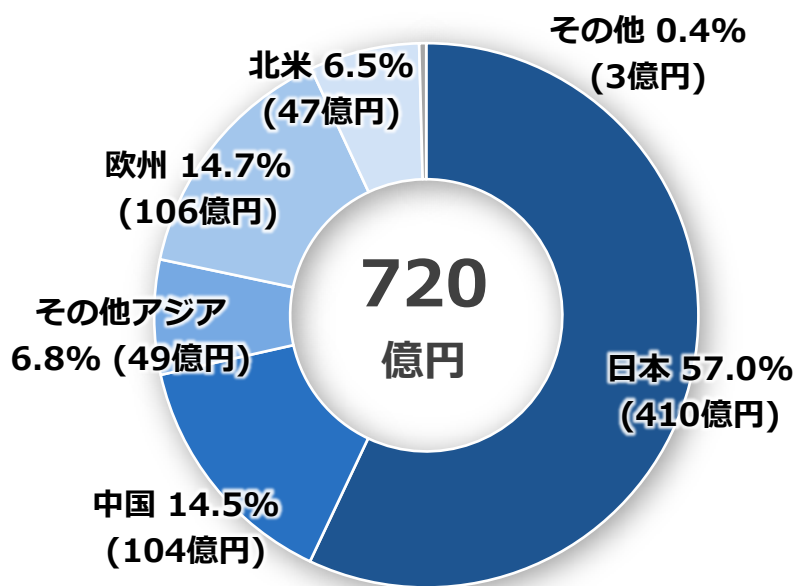
(単位：億円)	2018/12 第1四半期 実績 (A)	2019/12 第1四半期 実績 (B)	2019/12 通期計画 (C)	対前年 同期比 (B-A)	進捗率 (B/C)	2018/12 通期 実績
設備投資額	56	53	306	-3	17.5%	203
研究開発費	24	25	106	0	23.2%	102
減価償却費	24	32	134	8	23.9%	100

Appendix

地域別売上高構成比

2018/12 第1四半期実績

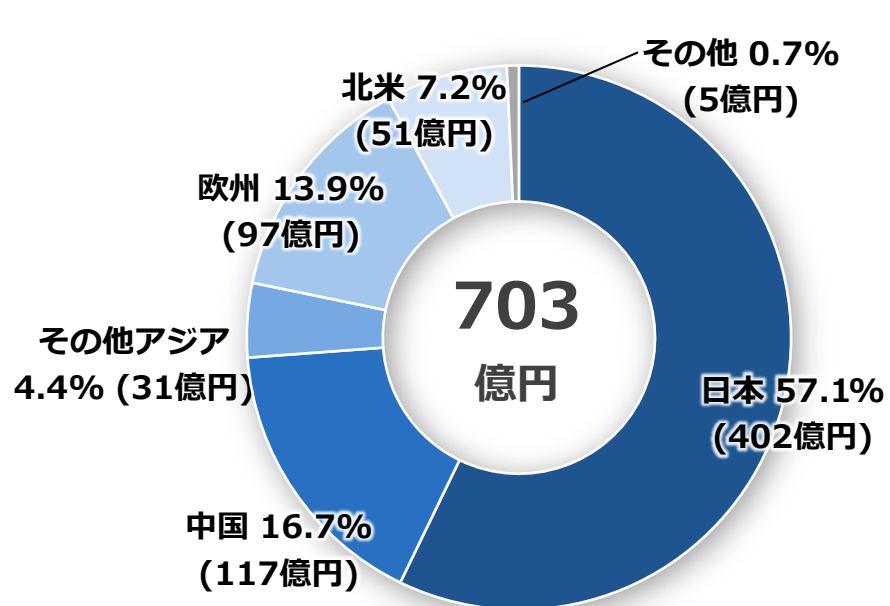
(国内3カ月、海外3カ月)



海外売上高	309億円
海外売上高比率	43.0%

2019/12 第1四半期実績

(国内3カ月、海外3カ月)



海外売上高	301億円
海外売上高比率	42.9%

コンポーネントソリューションセグメント (CMP)

■CMPセグメントは、世界的な建設機械需要の増加による増収。精密減速機は上期は産業用ロボット向けが停滞するも、下期に回復し2018年並みの売上を見込む。

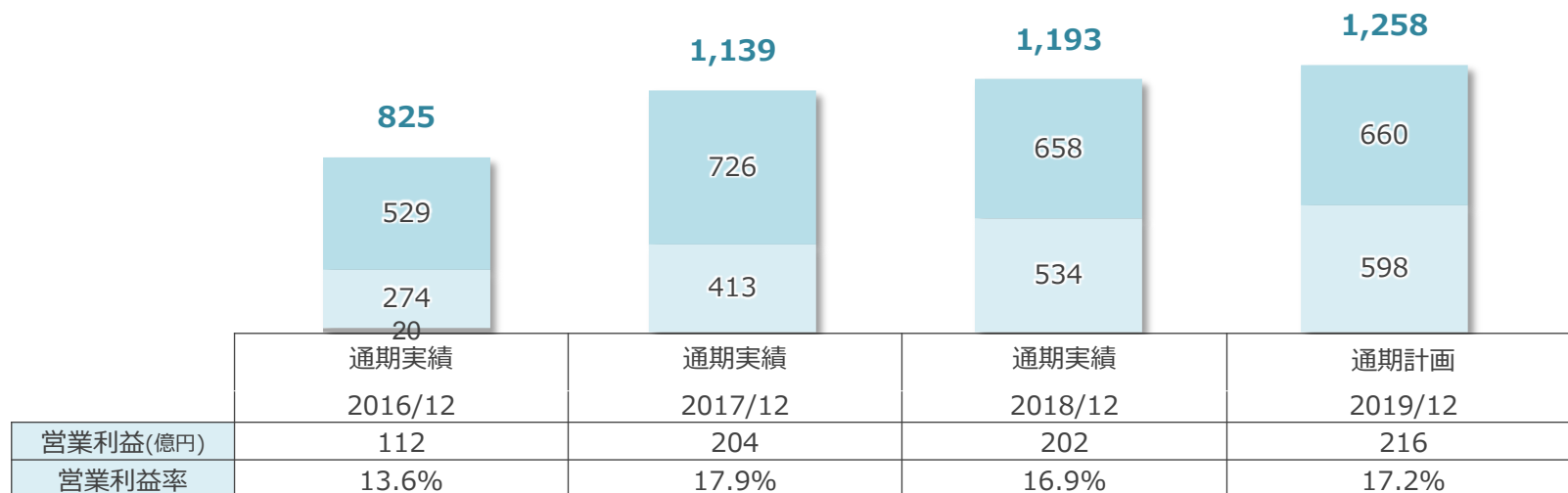
業績実績及び計画

売上高 (億円)

■ 精密減速機

■ 油圧機器

■ その他



2018/12通期実績 対 2019/12通期計画

精密減速機 : 2018年度並みの見通し。

油圧機器 : 中国はインフラ投資により需要は堅調。東南アジア、北米でも需要は好調を見込み、増収の見通し。

営業利益 : 増収に伴う増益の見通し。

トランスポートソリューションセグメント (TRS)

- TRSセグメントは、民間向け航空機器の売上増加による増収の見通し。OVALO社の減損の影響がなくなり増益。

業績実績及び計画

売上高 (億円)

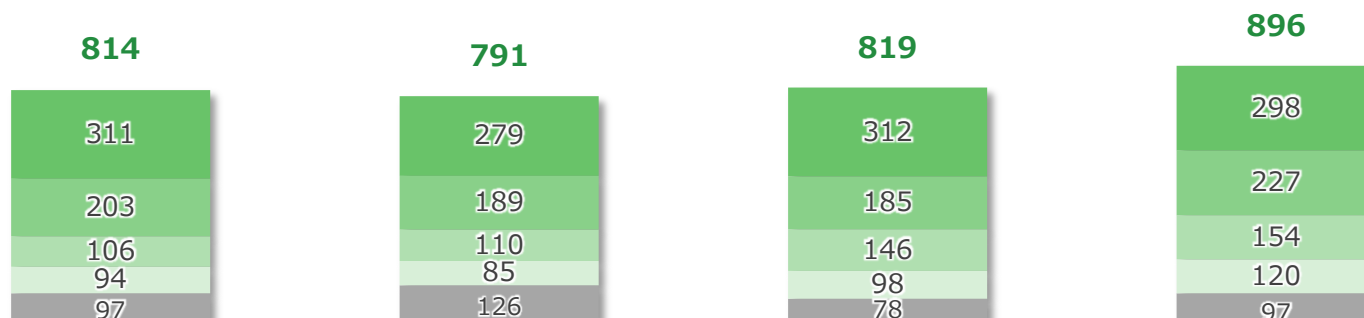
■ 鉄道車両用機器

■ 航空機器

■ 商用車用機器

■ 舶用機器

■ その他



	通期実績 2016/12	通期実績 2017/12	通期実績 2018/12	通期計画 2019/12
営業利益(億円)	133	84	20	81
営業利益率	16.3%	10.6%	2.5%	9.0%

ナブテスコサービスの売上は2017/12通期実績まで旧セグメントでの計上

2018/12通期実績 対 2019/12通期計画

- 鉄道車両用機器 : 日本国内で車両生産の端境期にあり減収の見通し。
- 航空機器 : B737MAX増産に加えB777X量産開始により増収の見通し。
- 商用車機器 : 堅調な国内市場と東南アジアでの好調により増収の見通し。
- 舶用機器 : 海運・造船市況の緩やかな回復により増収の見通し。
- その他 : OVALO社での量産開始により増収の見通し。
- 営業利益 : OVALO社の減損の影響がなくなり増益の見通し。

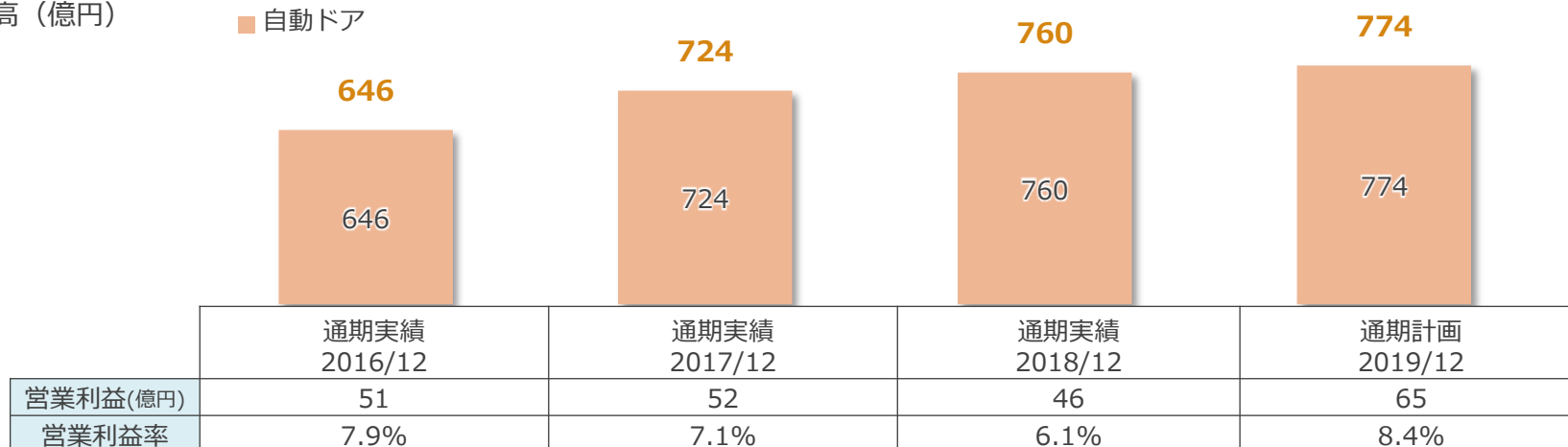
アクセシビリティソリューションセグメント (ACB)

■ ACBセグメントは、国内外の建物用自動ドア市場が堅調に推移し、増収増益の見通し

業績実績及び計画

売上高 (億円)

■ 自動ドア



2018/12通期実績 対 2019/12通期計画

自動ドア : プラットホームドアが堅調に推移すると共に、建物用ドアも国内のビルの工期遅れが改善し増収の見通し。

営業利益 : 売上増加に加えて、一時費用も減少し増益の見通し。

マニュファクチャリングソリューションセグメント (MFR)

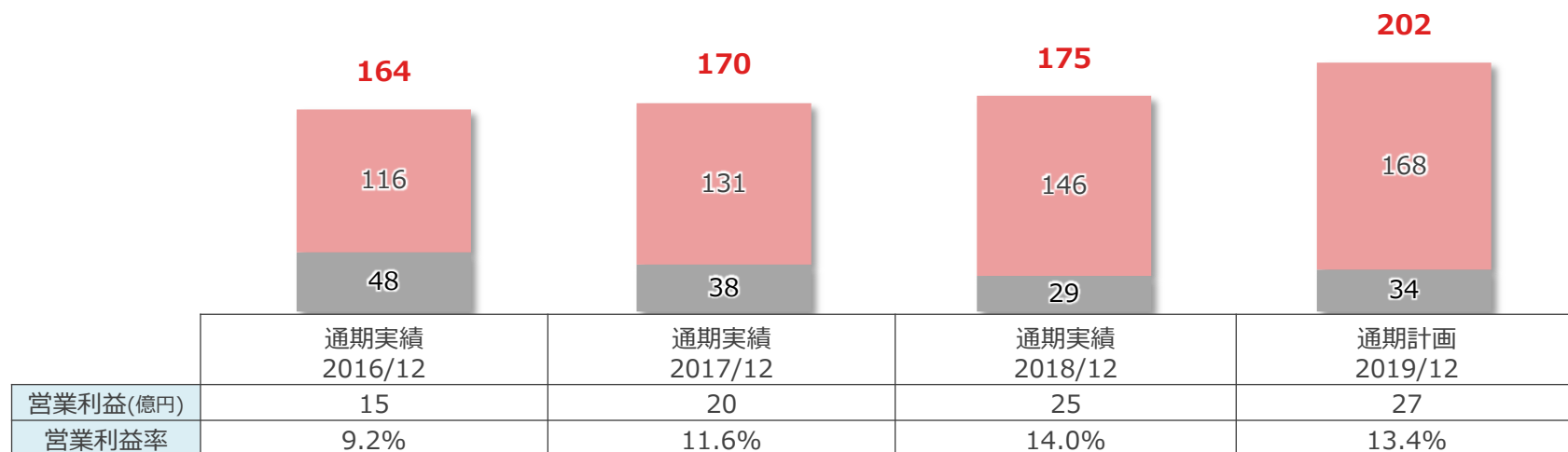
■ MFRセグメントは、包装機事業での好調な国内食品産業向けの需要により、増収増益の見通し

業績実績及び計画

売上高 (億円)

■ 包装機

■ その他

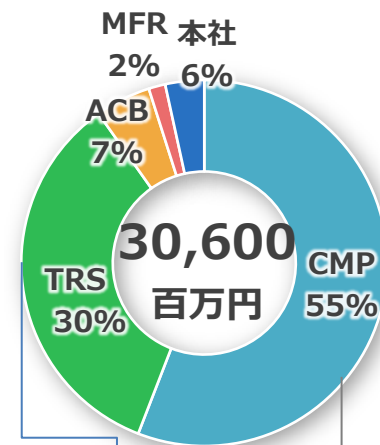
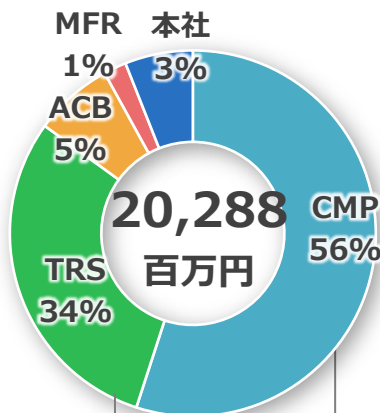
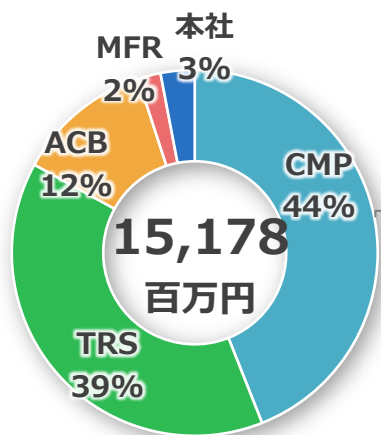


2018/12通期実績 対 2019/12通期計画

包装機 : 省人化ニーズを受け国内の食品メーカー向け好調。海外も堅調な成長が見込まれ増収の見通し。

営業利益 : 増収に伴う増益の見通し。

設備投資額内訳

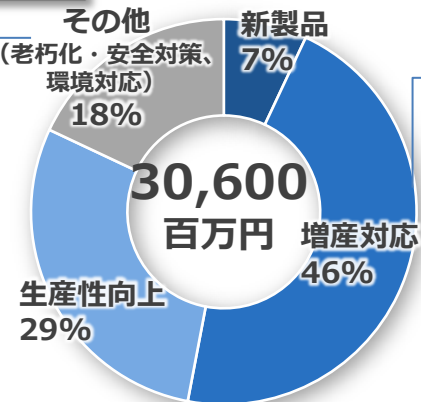
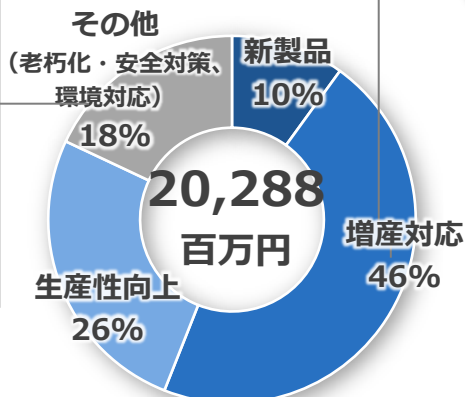
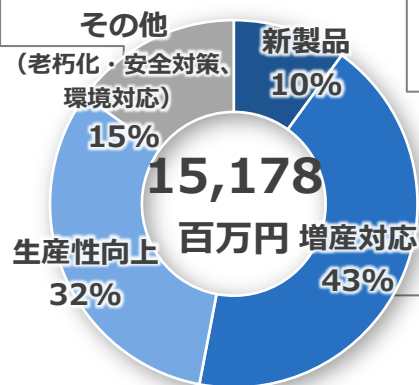


- 精密減速機
- 日本中国での増産投資
- 航空機器
- 岐阜工場設備増強

- 精密減速機
- 日本での増産投資
- OVALO GmbH
- 新製品の量産対応

- 環境関連投資
- 研究開発関連投資

- 環境関連投資



2017/12通期実績

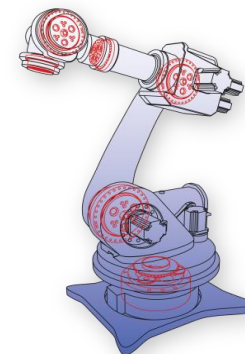
2018/12通期実績

2019/12通期計画

コンポーネントソリューションセグメント (CMP) 主要製品

精密減速機

■ 産業用ロボットの関節用途

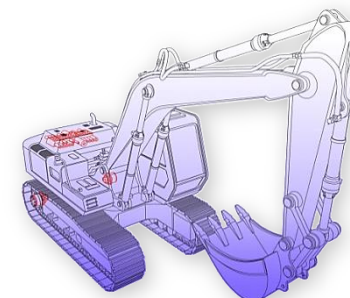
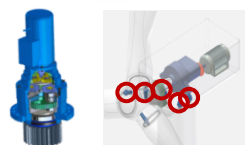


油圧機器

■ パワーショベル用走行ユニット



■ 風力発電用駆動装置



主要顧客 (敬称略)

■ 精密減速機

産業用ロボット：ファナック、安川電機、川崎重工業、KUKA Roboter (独)、ABB Robotics (スウェーデン)

工作機械：オークマ、ヤマザキマザック、牧野フライス製作所、DMG森精機

■ 油圧機器

走行ユニット：コマツ、コベルコ建機、住友建機、クボタ、Sany (中)、XCMG (中)、Liu Gong (中)

風力発電機用駆動装置：三菱重工業、日立製作所、他

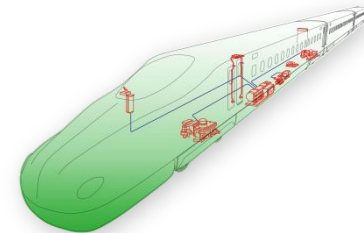
トランスポートソリューションセグメント (TRS) 主要製品

鉄道車両用機器

■ 鉄道車両用ブレーキシステム



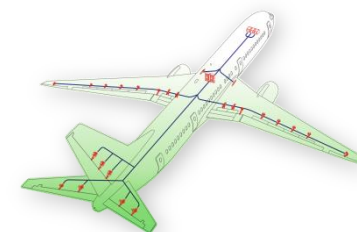
■ 鉄道車両用ドア開閉装置



航空機器

■ フライトコントロール・アクチュエーションシステム(FCA)

- FCAでは世界4強の1社(ボーイングの主要サプライヤー)
- エンジン補機、電源システム等へも事業展開



主要顧客 (敬称略)

■ 鉄道車両用機器

JR各社、民鉄各社、川崎重工業、中国高速鉄道・都市交通向け

■ 航空機器

Boeing (米)、川崎重工業、三菱重工業、IHI、防衛省、エアライン各社

トランスポートソリューションセグメント (TRS) 主要製品

商用車用機器

■ 商用車用ウェッジチャンバー

Others



No.1

国内シェア約**70%**

■ 商用車用エアドライヤー

Others



No.1

国内シェア約**75%**



舶用機器

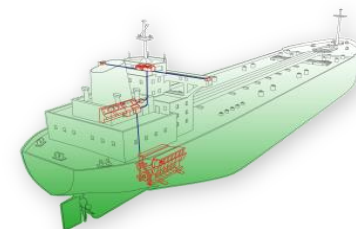
■ 舶用エンジン遠隔制御システム

Others



No.1

国内シェア約**50%**
(世界シェア約40%)



主要顧客 (敬称略)

■ 商用車用機器

日野自動車、いすゞ自動車、三菱ふそうトラック・バス、UDトラックス

■ 舶用機器

川崎重工業、マキタ、日立造船、三井造船、三菱重工業、
Hyundai Heavy Industries (韓)、 Doosan Engine (韓)、 Hudong Heavy Machinery (中)、 MAN Diesel (デンマーク)

アクセシビリティソリューションセグメント (ACB) 主要製品

自動ドア

■自動ドア開閉装置



■プラットホームスクリーンドア



主要顧客 (敬称略)

■自動ドア

各種建物用自動ドア：大手ゼネコン他建設工事会社、サッシメーカー、病院、銀行、公共機関
プラットホームドア：フランス地下鉄、中国地下鉄、他

マニュファクチャリングソリューションセグメント (MFR) 主要製品

包装機

■レトルト食品用充填包装機



主要顧客 (敬称略)

■包装機

三井製糖、味の素、丸大食品、アリアケジャパン、ケンコーマヨネーズ、P&G、花王、ライオン、北米飲料メーカー、中国食品メーカー

うごかす、とめる。

Nabtesco